

2017 年関東学生マーケティング大会 大会概要

文責 阿部

関東学生マーケティング大会とは

関東学生マーケティング大会とは「関東 10 ゼミ討論会」として 30 年以上にわたり開催されてきた歴史ある大会です。関東圏にあるマーケティングを専攻しているゼミが集結し、11 月の発表に向けて研究発表・討論を行う場として開催されます。それぞれ研究分野が違うゼミ、興味が違う学生と触れ合うことで互いを高めあい、自分たちの研究テーマの幅を広げることを目的とします。

社団法人日本マーケティング協会様のご協力をいただき、関東 10 ゼミ討論会の運営を行います。本年度の関東学生マーケティング大会運営担当ホスト校は、法政大学竹内ゼミナールです。

2017 年度大会テーマ

「新時代をつくるマーケティング」

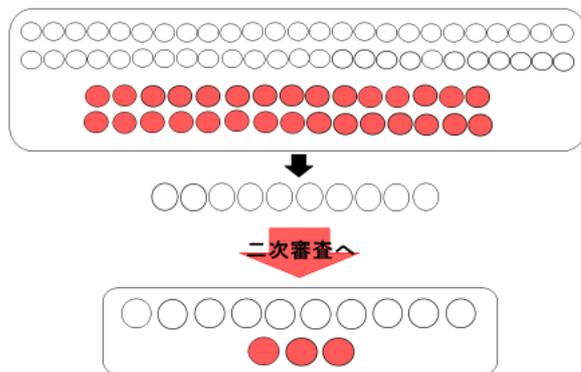
参加大学・ゼミ一覧

慶応義塾大学 小野ゼミ	慶応義塾大学 清水ゼミ
専修大学 奥瀬ゼミ	専修大学 八島ゼミ
高崎経済大学 佐々木ゼミ	中央大学 久保ゼミ
東京工科大学 進藤ゼミ	法政大学 竹内ゼミ
明治大学 中嶋ゼミ	横浜国立大学 寺本ゼミ
横浜国立大学 鶴見ゼミ	立教大学 有馬ゼミ
立教大学 高岡ゼミ	早稲田大学 守口ゼミ

以上、10 大学 14 ゼミナールで今大会を実施いたします。

審査構成

▽論文審査



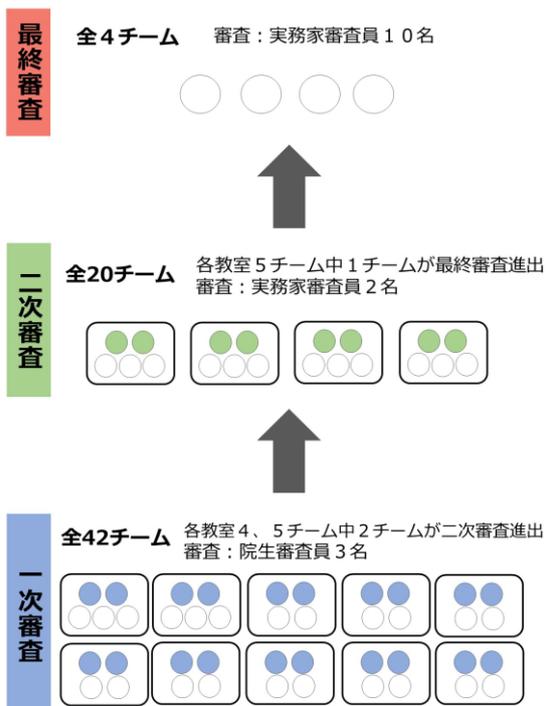
〈一次審査〉

各チームが提出した論文を院生審査員が審査。
上位 10 本が二次審査へ。

〈二次審査〉

日経広告研究会の審査員が審査。
論文の順位を決定。

▽プレゼン審査



※審査員人数や各教室のチーム数は変更されることがあります。

審査基準

論文評価項目（事前評価）	プレゼン評価項目（当日評価）
<ol style="list-style-type: none">1. 独自の問題発見が出来ている。2. 分析が優れている。3. 考察が優れている。4. 主張が明確である。5. 仮説に独自性がある。6. 論理構成がしっかりしている。7. 適切な文献レビューを活用している。8. 文章や図表が読みやすい。9. 将来性が感じられる。	<ol style="list-style-type: none">1. 独自の問題発見が出来ている。2. 分析方法と結果が明確である。3. 考察が優れている。4. 主張が明確である。5. 論文にのっとった新規提案が出来ている。6. 実務性のある新規提案が出来ている。7. 論理構成がしっかり出来ている。8. PPT に工夫があり、みやすい。9. 時間配分が適切である。

・論文点 9項目×10点満点=90点満点

論文評価は全審査員の得点の平均値を出し、論文得点は90点満点とする。

一次審査を通過した10チームの論文は、日経広告研究所の審査員がつけた順位に応じて加点する。

（1位：10点 2位：9点 3位：8点 4位：7点というように加点）

・プレゼン点 9項目×10点=90点満点

プレゼン評価は全審査員の得点の平均値を出し、プレゼン得点は90点満点とする。

二次審査に進んだ10班は、順位に応じて加点する。

（1位：10点 2位：9点 3位：8点 4位：7点というように加点）

表彰対象

【論文部門】

・論文賞

事前に提出された論文を評価し、最高点を獲得した1チーム

・論文第二位

事前に提出された論文を評価し、二番目の得点を獲得した1チーム

・論文第三位

事前に提出された論文を評価し、三番目の得点を獲得した1チーム

※論文賞には、日経広告研究所の方からの評価のみを反映する。

大学院生審査員の得点は反映しない。

理由：最優秀論文賞は日経広告の雑誌に掲載される。よって、日経広告研究所の方の意向を重視すべきと考えたため。

・リサーチ賞

株式会社インテージの審査員の方が分析に優れているとした1チーム

【プレゼン部門】

・プレゼン賞

プレゼン審査で最高得点を獲得した1チーム

・プレゼン第2位

プレゼン審査で2番目の得点を獲得した1チーム

・プレゼン第3位

プレゼン審査で3番目の得点を獲得した1チーム

【総合部門】

・総合賞

最終発表会における、プレゼンの得点と論文の得点を足し合わせて最高点獲得した1チーム

・総合第2位

最終発表会における、プレゼンの得点と論文の得点を足し合わせて2番目の得点獲得した1チーム

・総合第3位

最終発表会における、プレゼンの得点と論文の得点を足し合わせて3番目の得点獲得した1チーム

最終審査のタイムスケジュール

開始時刻	終了時刻	
9:15	9:30	開会式①のち、移動
9:30	10:00	一次審査①
10:00	10:30	一次審査②
10:30	11:00	一次審査③

11 : 00	11 : 30	一次審査④
11 : 30	11 : 40	OB・OG 審査員による FB
11 : 40	12 : 30	昼休憩 （審査結果集計）
12 : 30	13 : 00	開会式②（実務家紹介・一次審査結果発表）後、教室移動
13 : 00	13 : 30	二次審査①
13 : 30	14 : 00	二次審査②
14 : 00	14 : 30	二次審査③
14 : 30	15 : 00	二次審査④
15 : 00	15 : 10	実務家審査員による FB
15 : 10	15 : 40	移動・休憩
15 : 40	16 : 00	（実務家紹介？・二次審査結果発表・審査体系？）
16 : 00	16 : 25	最終審査①
16 : 25	16 : 50	最終審査②
16 : 50	17 : 15	最終審査③
17 : 15	17 : 25	実務家移動
17 : 25	18 : 25	チャレプロ報告（分）＋休憩/実務家審議（60分）
18 : 25	18 : 40	移動・休憩
18 : 40		閉会式・表彰式
19 : 00	19 : 05	論文審査委員長より論文講評
19 : 05	19 : 10	実務家審査員長より大会総括
	19 : 15	ホスト校代表より閉会の言葉・閉会

※審査の流れ

発表（20分）＋質疑応答（5分）＋移動・準備（5分）

→最終審査のみ質疑応答はありません。